

市民ワークショップ等の予定について

1. 国分寺市住宅マスタープラン改定に係る市民ワークショップ等について

国分寺市住宅マスタープランの改定にあたり、市民の意見を反映し、また、実態を踏まえた実効性のある計画とするため、ワークショップ等を行い、意見等を収集します。

①子育て世帯へのインタビュー

1)目的・概要

住生活基本計画や東京都住宅マスタープランには、子育て世帯向けの施策が盛り込まれていますが、市において取組可能な住宅施策が立案可能か検討するため、市民アンケートを補足するものとして行います。就学前の子育て中の市民に対し、居住地及び住居選定の理由や今後も住み続ける意向があるか、住宅供給の質や量、住環境等の現状、住宅施策に関する要望等を伺い、現状を把握します。

2)対象者及び実施時期

対象者：親子ひろばを利用している子育て世代

実施時期：4月16日(木)午後 いずみプラザ

4月21日(火)午後 いずみプラザ

3)インタビューの内容

- ・居住地を選択した経緯
- ・現在の住環境の評価
- ・将来の居住意向

②地域の空き家と住まいの将来を考えるワークショップ

1)目的・概要

市内の空き家の状況や空き家が地域に与える影響について共有したうえで、空き家が発生する背景には、相続問題や住まいの継承に関する意識の低さが影響している場合が多いため、住まいの将来について認識を深めてもらい、空き家になることを未然に防ぐための対策を話し合ってもらいます。また、万が一空き家が発生した場合に備え、地域で住民間の情報共有や管理の体制づくり等についてできないかアイデアを出し合ってもらい、今後の方針や施策立案の参考とします。

2)対象者及び実施時期

対象者：市民(主に空き家が多い地域の自治会)

実施時期：5月21日(木)10時 西町地域センター

5月27日(水)13時30分 恋ヶ窪公民館

3)ワークショップの議題

- ・市内の空き家等の状況
- ・空き家等発生背景や要因
- ・空き家等発生予防策と対応策
- ・地域としてできること

③住宅確保要配慮者の実状を把握するための福祉関係者等へのアンケート

1)目的・概要

市内における住宅確保要配慮者に対する居住支援の実態を把握することを目的とします。福祉団体(社会福祉協議会・地域包括支援センター等)や宅地建物取引業協会を対象に、住宅確保に関する相談の件数や内容、また居住支援の現状と課題について情報収集を行い、今後の居住支援の方針や施策立案の参考とします。

2)対象団体及び実施時期

対象団体:地域共生課、生活福祉課、障害福祉課、高齢福祉課、地域包括ケア課、人権平和課を通じて、支援団体等に実施。加えて、宅地建物取引業協会に所属する不動産店に実施。

実施時期:4月下旬から5月中旬

3)アンケート内容

- ・要支援者の状況
- ・住宅確保が困難な要因や課題
- ・必要だと思う支援
- ・その他自由記述

2. 国分寺都市計画道路3・4・11号線周辺まちづくり懇談会

1)目的・概要

令和2年に決定した『国分寺街道及び国3・4・11号線周辺まちづくり計画』の内容を振り返り、今後の都市計画変更に向けた意見交換会を行います。

2)対象者及び実施時期

対象者 :市民(主にまちづくり推進地区内の住民)

実施時期:5月22日(金)19時 もとまち公民館

5月24日(日)14時 もとまち公民館